

平和の俳句

大いなるいのちのなかや冬銀河

野崎 憲子(62) 香川県さぬき市

金子兜太 宇宙は大き命だ。そのなかに殊にゆえ  
て見える銀河系に私たちはいる。平和に生きたい。憲  
法九条の下に暮らしたい。

2016.1.9

中日新聞130年

## 山林などに獣の足跡



二ホンオオカミの剥製＝2000  
3年12月、和歌山県海南市で

110年前に絶滅したとされるニホンオオカミだが、その生存を信じ、調査を続けている民間グループ「ニホンオオカミ俱楽部」(東京)が、新たに三重県松阪市の山中で調査を開始するごとが分かった。メンバーの石田哲郎さん(70)は「わずかだが、期待を持っている」と口をそろえて求める。(松阪支局・大沢悠、吉野淳一)

## 早大探検部OBら調査へ

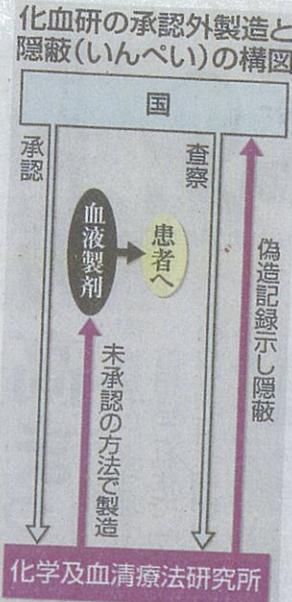
ニホンオオカミは本州、四国、九州に生息していた小型のオオカミ。一九〇五年を最後に捕獲例はなく、環境省のレッドリストで絶滅種に選定されているが、各地で目撃情報が絶えない。俱楽部は早稲田大探検部OBが五年前に設立。目撃情報があつた山梨、埼玉県などにまたがる秩父地域で二〇一〇年二月から力

死骸は鼻先や腹、尻などを見ていたが、「イス科の動物しかり得ない匂い方。地元に野犬はないといふ。ニホンオオカミが最後に捕

獲されたのは飯高町に隣接する奈良県東吉野村といふところもあり、生存可能性があると判断した。



## 松阪にニホンオオカミ?



ビンIII▽人免疫グロブリン  
△抗破傷風人免疫グロブリン  
△抗破傷風人免疫グロブリジン(破傷風抗毒素)△沈降ソイド△沈降破傷風トキソイド

車(FCV)「ミライ」の生産能力を、二〇一六年中に年一千台程度に引き上げるとしていた。想定を上回る国内受注や海外輸出に対応するため、従来の昼夜勤に加九台に増やしたことが分かつた。トヨタはこれまで、

トヨタ自動車が燃料電池

トヨタ、3倍の年2000へ

不正を隠した。  
化血研は無届けでボソリ  
ヌス毒素を運搬していた問題も表面化しており、厚労省は八日、改善指示を出し手順書の整備などを求めた。

トヨタ自動車が燃料電池車(FCV)「ミライ」の生産能力を、二〇一六年中に年一千台程度に引き上げるとしていた。想定を上回る国内受注や海外輸出に対応するため、従来の昼夜勤に加九台に増やしたことが分かつた。トヨタはこれまで、

年七百台だったミライの生産能力を、二〇一六年中に年一千台程度に引き上げるとしていた。想定を上回る国内受注や海外輸出に対応するため、従来の昼夜勤に加九台に増やしたことが分かつた。トヨタはこれまで、

かし、新技術をたために通常のとは異なり、熟手作業で組み立てられることもあると期待を持っている。状況次第では今後、カメラの設置なども検討する。石田さんは「わざかとはいえ期待を持っている。可能性がないなら調べないと楽しみを託す。野田さんは「いたら面白い。夢がある」と話している。

ニホンオオカミに詳しい教授(野生動物保護学)は「ニホンオオカミの足裏は一般的な犬に比べて大きい。足跡を測ればすぐ分かる」とい、両町での生存に否定的な見方を示した。

東京農工大の丸山直樹名誉教授(野生動物保護学)は「ニホンオオカミの足裏は一般的な犬に比べて大きい。足跡を測ればすぐ分かる」とい、両町での生存に否定的な見方を示した。

天女の舞いの削り出し Hagoromo  
はづらも舞 新パッケージで